

## 第 2 回会議の概要

### 1 3つのポリシーの決定

3つのポリシーについて、資料 1-2 のとおり決定

### 2 教育目標を実現するための必要事項について及び地域連携・社会連携に係る主な意見

#### (1) 修業年限について

- ・現在の 2 年では不足
- ・3 年か 4 年かは、新たな高等教育機関である「専門職大学」及び「専門職短期大学」の要件等を確認の上、次回意見交換を継続  
⇒ 事務局でそれぞれの設立要件等を整理した資料を用意（資料 3-1 ～ 3-4）

#### (2) 教育内容について

- ・一般的な高等教育機関と比較して濃密な授業時間の中で学生が就職先を確保していくにあたり、インターンシップが重要な役割を果たしている。
- ・細分化されている授業をまとめて一つの授業として提供するなど、授業時間の枠に捉われない統合的な学習方法について記載してほしい。
- ・シンクタンク機能の内容として、学生が林業事業体等の作業システム開発等に係る調査に協力し、自身の卒論に役立てていくなど、
- ・プロジェクト・ベースド・ラーニングとして、森林・林業に係る地域の課題解決に学生・教員が参加し、科学的なアプローチによって解決に向けた仮説を出すような、教育・研究の方向性も報告書に記載したい。
- ・また、学校と産業界が共同で実施する研究プロジェクトには、産業界からの出資を求めていくべき。（学生が参加するための経費など）
- ・林大は実務者を育成する学校であり、産業界の期待に応えられる学校でなければ意味がない。産業界のニーズをきちんと把握すべき。
- ・国際連携の観点から、将来的に林大をアジアの拠点にしていきたい。
- ・フォレストバレーについて情報提供してほしい。  
⇒ 県の総合 5 年計画のチャレンジプロジェクトで検討すると記載された「フォレストバレー」については、現在庁内で調整を図っているところ。林大はその中核的な機能を担っていく見込み。（資料 3-5）
- ・学び直しの必要性を痛感している。林業事業体等にとってはそれを負担と感ずるところもあるかもしれないが、信頼関係を構築し、「学び直しがレベルアップにつながる」ということを相手方に理解してもらって取り組んでいく必要がある。

# 教育目標を実現するための全体計画

## 1 ディプロマ・ポリシー (DP) : 育成する人材像・学位授与方針

長野県立〇〇〇大学は、本学の教育理念と目標を実現するために、(基礎科目)、(職業専門科目)、(展開科目)、(総合科目)を履修し、さらに大学内外での幅広い教育活動を通じて、以下に掲げる力(資質・能力)を身につけた者に対し学位(〇〇)を授与する。

- ・持続可能な農山村社会の構築に取り組む力
- ・急速に変化する社会・技術に適応する力
- ・組織や実社会で自律的に振る舞う力
- ・最新の科学と技術を活かし新たな時代の要請に応える力
- ・高い危機管理能力と職業倫理を備え様々なリスクを予測・回避できる力

## 2 カリキュラム・ポリシー (CP) : 教育課程編成・実施方針

### (1) 教育課程編成の方針

- ・全人教育を基調に据え、個人の自律性や主体性を育み、地域社会の核となる人材養成のためのプログラムを編成する。
- ・価値の多様性を認識し、創造力や未来志向性を育むことができる適切なプログラムを編成する。
- ・アクティブ・ラーニングを重視し、地域や組織を向上できる応用力や汎用力、問題解決能力を備えた人材養成のためのプログラムを編成する。

### (2) 教育課程実施の方針

- ・講義(座学)と実習・演習の密接な結びつきを重視する。
- ・基礎から応用・総合まで連続した積み上げ式プログラムを構築し、知識や技能・技術の確実な修得を目指す。
- ・講義・実習等はディプロマ・ポリシーとの関連づけを明確にし、身につけるべき知識や技能・技術の習得方法を明示する。
- ・知識や技能・技術の習得達成度を客観的に評価するため、公正で透明性のある複眼視的成績評価方法を採用する。

## 3 アドミッション・ポリシー (AP) : 入学者受入方針

林業が世代をつないだ豊かな地域社会づくりに貢献できる人材を育成するため、次のような学生を求める。

- ・林業または関連産業の指導者、経営者、後継者、技術者になろうとする意欲がある。
- ・生態系、自然を構成する動植物に興味・関心を示し、世代をつないだ豊かな地域社会づくりに必要な専門的知識・技術を学ぶための基礎的な学力や技術を身に付けている。
- ・変化し続ける社会の要請に応えるため、常に関連する新たな専門的知識・技術を学ぼうとする姿勢を有している。
- ・木や森と人とのつながりの保持を大切に考え、身に付けた知識・技術を活用して地域社会に貢献しようとする意欲がある。